

第4号議案 令和2年度 事業計画

<p>活動の目的</p>	<p>弥生が丘地域のさまざまな課題の解決と地域資源の活用をめざして、三田市との協働のもと、多世代交流の場の拡充や地域情報活動の円滑化を図る。 本年度も構成団体間の更なる連携の強化を図りつつ、活動団体やグループが地域のあらゆる人たちと一体となって取り組む事業(オープン事業)や、多世代交流事業を核とし、益々コミュニケーションの輪を地域の隅々まで広げ、絆を重視した活動を行い、少子高齢社会に適応した、弥生らしい「安心・安全」で「明るく・住みよいまちづくり」を目的とする。</p>
<p>活動の内容</p>	<p><u>I. 主催事業</u> 1) 事務員を常時1名(3名シフト)雇用継続(毎週月～土、9:00～13:00常駐) まち協事務的業務を主に、構成団体が抱える事務的業務の軽減に寄与する。 2) まち協の活動の周知、及び情報伝達のため広報紙を発行する。 タイムリーな地域の情報発信をめざす。情報提供や配布は、自治会の協力を得る。 3) 『やよい夢ひろば』については、子どもたちの遊び場や地域住民が憩いの場として安心して利活用できる広場とする。 芝面ははじめ広場の整備は継続して実施し、ベンチ等の備品の設置を計画する。</p> <p><u>II. 共催事業</u> 1) 三田市公園みどり課との協定に基づき、自治会(ほっと841)が中心に2・3丁目街区公園(児童公園)の草刈りを年2～3回程度継続実施する。 2) 『やよい夢ひろば』の整備・維持管理を自治会(ホット 841)が中心に継続実施する。 3) 大規模災害発生時、三田市が定めた「避難行動要支援者支援制度」に基づき自治会が行う要支援者に対する支援活動が円滑に機能するよう、まち協として関係諸団体と調整を諮る。</p> <p><u>III. 支援事業</u> 1) 「いきいき百歳体操」や「とんど」「もちつき大会」等の交流事業の一部支援を行う。 2) 弥生ふるさとまつり時で使用する資機材のレンタル費の一部支援を行う。 3) コミセン内に設置の AED のレンタル代や、防災用デジタル簡易無線機の電波使用料を支援する。 4) その他オープン事業への支援。</p> <p><u>IV. 後援事業</u> 1) 「カフェやよい」(毎週火曜日、年間延べ約40日開催) 2) 「オアシスやよい」(毎月第3土曜日、年間延べ約12日開催、) 3) 「やよいっ子サロン」実行委員会による【てらこや(月・木・金)夏・冬休み宿題お助け隊、年間延べ約140日】 4) 「弥富(ヤフー)こうみん未来塾」(年4回のプログラム) 5) 生活支援活動「ハートやよい」の側面的な協力を継続する。</p>
<p>活動の工夫</p>	<p><u>I-1)</u> 定例役員会を年6回(奇数月)開催し、自治会を中心としたボランティア(ほっと841)の協力を得ながら組織づくり及び活動計画の策定・推進を検討する。</p> <p><u>I-2)</u> まち協(事務員の)事務作業を拡大し各構成団体の事務作業の軽減のため手助けをする。</p> <p><u>I-3)</u> 『やよい夢ひろば』については、自治会をはじめ各構成団体が広く利活用できるよう芝生の適正な維持管理を継続実施する。</p> <p><u>I-4)</u> オープン事業の拡充を図る。</p>